

元気な食をいただきますin愛知～あしたの食をさがしに～

に参加してきました!!

平成22年 2月20日。

愛知県体育館にて行われた『元気な食をいただきます in 愛知～あしたの食をさがしに～』に協議会の食に関する指導部会(8名)・林会長・事務局(2名)で参加しました。

当日は4,000人以上の方が来場され、大盛り上がりとなったこのイベント。会場では、私たちの他に、JA あいち女性協議会の皆さんが地産地消の家庭料理や地元の行事食をふるまうブース、各地区のJAの特産物販売ブースなどがありました。本協議会では『愛知の学校給食』をテーマに、給食の歴史や食育授業体験として小中学生を対象としたイベントなどを企画しました。

ここではその模様の一部始終をご紹介します。

前日19日。

準備のため会場となる愛知県体育館に集合。

会場に入ってみると、担当の方から『まだどこも組み立て中なんです』との説明が。

設営等を後回しにして、まずは当日渡す景品の袋詰めを行いました。その数の多さと、単調で気の遠くなる作業に、『今日中で作業が終わるの?』頭がクラクラしてしまいます・・・

と、丁度通りかかった会場設営のアルバイトで来ていたお兄さんたちを発見!!

頼んで手伝っていただきました☺



はい、全部『あいち』が見えるように入れてね～

ふんふん...

こうしてこう、ね

結構コレ難しいですね・・・

お陰で作業もはかどりました。ありがとうございました！！

さて、そろそろ会場も出来上がってきたのかな、と辺りを見渡すと・・・



・・・この状況。

当日に間に合うのでしょうか？

さて、ようやくブースの準備が整ったので設置です。

「輪投げは・・・そこです！」

「豆つかみはこれでいいね。」 「あ、こちらに机を移動させた方がやりやすいかなあ。」

わいわいがやがや。

完成に近づくとつれて、当日を楽しみに思う気持ちもどんどん加速していきます。

会場のパネルを見ていて、ふと考えた竹内先生。

「このパネルなんだか殺風景ですねえ。稲穂がはえているみたいに出来ないかな。」

おもむろにディスプレイ用で持ってきていた稲穂で束をつくり、紙で包んでパネルへ・・・それを見た瞬間に林先生の目がきらめきます。

「それ、すごくいいわあ！！はえているみたいにしたいほうが分かりやすいものね！！どんどん作ろう。」

すぐに全員でとりかかります。



完成!!



殺風景だった壁が立派な食育の教材に変わりました!!

さあ、いよいよ当日です！！

学校給食のブースはこんな感じになっていました。



もみすり・脱穀
体験



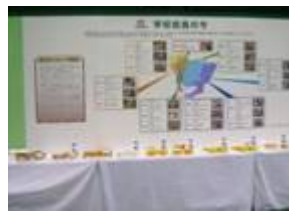
地産地消輪投げ



豆つかみゲーム



ぴったり100g
当てゲーム



給食の歴史(展示)

Start!

受付

ここで
スタンプラリーの
カードをもらいます

11時。

いよいよスタート！！たくさんの親子がイベントを楽しんでくれました。

え〜んっ！



並ぶのに疲れて
泣き出しちゃった！！

※肖像権により一部写真を加工しています。

お昼ごはんを食べ忘れそうになるほどたくさんの方に来ていただきました！



大盛況

スタンプラリー形式の体験ブースになっていましたが、すべてのゲームを回ってきた子どもたちから

「もう一回やりたーい！！」

「楽しかったー！」

などのたくさんの嬉しい声を聞くことができました。

対象は小学生～中学生まででしたが、一緒に回っていた保護者の方も、給食の歴史を見て子どもと会話をしていたり、一緒になって脱穀の体験をしている姿を何度も見かけ、さまざまな体験を通して、児童・生徒に、そして保護者にも『食』を伝えることができたと思います。

来場して下さった皆様、準備等でお手伝い下さった皆様、当日の運営をして下さった皆様に心から感謝いたします。

素敵なひと時をありがとうございました